キナバル登山について

◀カラフルな登頂証明書

キナバル登山は、標高3,300m付近に建つ山小屋に宿泊する1泊2日の行程です。登山初日は山小屋に宿泊し、翌日未明にヘッドランプの灯りを頼りに出発します。登頂後は山小屋に戻り、さらに往路を登山口へ下山します。登山初日はウツボカズラや野生のランなどが見られるジャングル、登山2日目は頂上台地の圧倒的な景観を楽しみながら、変化に富んだ登山を満喫します。

美味しい山小屋の食事

寝具の完備された山小屋

始めは熱帯雨林の中を進む

広大な頂上台地

快適な山小屋の食堂

雲海に浮かぶような登山道

コラボレーション企画 参加特典

当ツアーはモンベルクラブのメンバーズポイントは付与されませんが、下記の限定特典が受けられます。

『 mont·bell × アルパインツアー 』
提携カードをプレゼント！

ツアーご参加者さまには「アルパインツアー」と「モンベル」の提携カードをプレゼント。1年目の年会費¥1,500は無料です!

※既に提携カード、またはモンベルクラブカードをお持ちの方は、次年度の年会費¥1,500をアルパインツアーが負担します。
※次年度以降の更新年会費は、お客様のご負担となります。（任意更新）

イベントのご予約・お問い合わせ

ツアーに関してご不明な点がございましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

お電話で
フリーコール **0120-936-007**
※携帯・IP電話からはおつなぎできません
携帯電話 IP電話からは **06-6538-0208**

受付時間　10:00 ～ 18:00
定 休 日　3月～10月は無休
11月～2月は日祝

メールで moc@montbell.com

店頭で 全国のモンベルストア

取消料について
お申込み後のお客様のご都合による取り消しや変更については、旅行業約款（募集型企画旅行）に基づき、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日前にあたる日から取消料が発生します。詳しくは、旅行条件書をご確認ください。
※詳しい旅行条件を説明した書面（海外旅行・旅行条件書）をお送りいたしますので、事前にご確認の上、お申し込みください。

ツアー詳細は下記ウェブサイトでもご案内しております。
http://event.montbell.jp/　モンベル　海外ツアー　検索

株式会社ベルカディア モンベルネイチャートラベル
mont·bell nature travel
観光庁長官登録旅行業第1592号
日本旅行業協会(JATA)正会員
総合旅行業務取扱管理者　高萩 祐
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町2-2-2
E-mail:moc@montbell.com
TEL:06-6538-0208　FAX:0120-936-008

1 000003 611448
#1905039　18

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第490号(第1種)/一般社団法人日本旅行業協会 正会員　ボンド保証会員
アルパインツアーサービス株式会社
東京本社　〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11　第7東洋海事ビル4階
E-mail:info@alpine-tour.com　http://www.alpine-tour.com
TEL:03-3503-1911　FAX:03-3508-2529
総合旅行業務取扱管理者　亀田 広明

【mont·bell × アルパインツアー・コラボレーション企画】

マレーシア最高峰 Mt.キナバル登頂 4日間

2018年10月8日(月祝)～10月11日(木)

東京発着の直行便を利用し、最短日程でマレーシア最高峰へ

成田空港からマレーシア航空の直行便を利用し、マレーシア最高峰であるMt.キナバル(4,095m)の頂を目指します。わずか4日間という短い日程で、4,000m峰の海外登山を満喫します。

mont·bell outdoor challenge

【mont·bell × アルパインツアー・コラボレーション企画】

マレーシア最高峰 Mt.キナバル登頂 4日間【東京発着】

体力3 中級

旅行日程： 2018年 10月8日(月祝)～11日(木)

旅行代金： モンベルクラブ会員様 / 一般 ¥198,000（2名1室料金）

※燃油サーチャージは旅行代金に含まれています（2018年4月20日現在）。
※モンベルクラブのメンバーズポイントはツアー代金にはご利用いただけません。

ここがおすすめ！ モンベルのキナバル登山

おすすめポイント わずか4日間の日程でマレーシア最高峰へ

Mt.キナバルの玄関口となるのは、成田空港からマレーシア航空の直行便で約6時間、ボルネオ島北部の南シナ海に面するサバ州の州都コタキナバルです。初日はこのコタキナバルのホテルに宿泊し、翌日は専用車で約2時間の登山口へ移動します。今回は直行便を上手く利用することで、4日間という短い日程ながら、マレーシア最高峰であるMt.キナバル（4,095m）の登山を楽しむ充実の内容を実現しました。日本では味わうことのできない4,000m峰に挑戦しましょう。

おすすめポイント キナバル登山の歴史

Mt.キナバルの登山ガイドの多くは山麓に住むドゥスン族の人々です。彼らにとってキナバルは信仰の対象であり、かつては登山を行うことはありませんでした。英国統治時代の1851年に英国人ヒュー・ロウが山頂を目指しましたが、登頂することができませんでした。現在、Mt.キナバルの山頂はロウズ・ピークと呼ばれていますが、これはヒュー・ロウの功績を讃えて名付けられたものです。彼は植物学者（プラントハンター）でもあり、彼の研究により、世界でも有数の生物多様性に富んだボルネオの自然が世に知られるようになりました。

特異な岩峰ドンキーイヤーズをバックに頂上台地より下る

日程表

日程		発着地	交通手段	スケジュール 【宿泊】 食事
1	10/8（月祝）	東京（成田）発 コタキナバル 着	国際線 約6時間 専用車 約30分	午前、東京(成田)発。マレーシア航空の直行便でコタキナバルへ。 日本語ガイドと合流後、専用車で市内のホテルへ。 【コタキナバル泊・ホテル】 昼:機 夕:—
2	10/9（火）	コタキナバル 発 登山口 着/発 **Mt.キナバル登山 1日目** 山小屋 着	専用車 約2時間 徒歩 約6時間	朝、専用車でキナバル国立公園本部のある、パークヘッドクォーター (1,524m)へ。 入山手続きの後、さらに車で登山口(1,866m)まで移動。 **登山ガイド、ポーターと合流し、登山開始。** **最初は熱帯雨林のジャングルの中の登り道です。途中、食虫植物のウツボカズラやさまざまなランなど、数多くの珍しい植物があります。** **樹林帯を抜け標高約3,300mの山小屋へ。** 【キナバル山中泊・山小屋】 朝:○ 昼:○ 夕:○
3	10/10（水）	山小屋 発 **Mt.キナバル登山 2日目** 山小屋 着/発 登山口 着/発 コタキナバル 着	徒歩 約6時間 徒歩 約4時間 専用車 約2時間 専用車 約30分	**未明、ヘッドランプの灯りを頼りに出発。** **サヤサヤ小屋（3,800m）を経て、Mt.キナバル最高峰ロウズ・ピーク（4,095m）に登頂。** **多少頭痛を覚える方もいると思いますが、山小屋まで下がってしまえば大抵治ってしまうでしょう。** **その後、山小屋を経由し、往路を登山口（1,866m）へ下山。** 下山後、専用車でコタキナバルのホテルへ。 ホテルの部屋は夜のご出発までお使いいただけます。 夜（22:30頃）、専用車でコタキナバル空港へ。 【機中泊】 朝:○ 昼:○ 夕:—
4	10/11（木）	コタキナバル 発 東京（成田）着	国際線 約6時間	深夜、コタキナバル発。 マレーシア航空の直行便で東京へ。 朝、東京（成田）着。 朝:機

◎航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
◎日本とマレーシアの時差はマイナス1時間です。（例：日本 08:00 ＝マレーシア 07:00）
◎食事あり：○　食事なし：ー／朝＝朝食、昼＝昼食、夕＝夕食、機＝機内食

旅行条件（抜粋）

- ●最少催行人数：10名
- ●料金に含まれる食事回数：朝2回、昼2回、夕1回
- ●利用予定航空会社：マレーシア航空
- ●添乗員：ツアーリーダー（添乗員）が東京から東京まで全行程同行してご案内します。ツアーリーダーとは、旅程管理能力と山旅引率能力を兼ね備えた者をいいます。
- ●燃油サーチャージは旅行代金に含まれています（2018年4月20日現在）。
- ●海外での空港諸税は旅行代金に含まれています。なお、日本国内の空港施設使用料等は、別途必要になります。
- ●利用予定ホテル：コタキナバル／プロムナード、シャングリラ・ダウンタウン、サバ・オリエンタル、ガヤ・センター
- ●一人部屋利用追加料金：**¥14,000**（山小屋泊を除く）
  ※ご希望により一人部屋を利用する場合の追加料金です。お一人様のご参加でも、同性の他のご参加者と相部屋をご希望であれば、追加料金は頂戴いたしません。

ほぼ1時間ごとにある東屋で休憩

標高3,300m付近の山小屋に宿泊

山小屋前より望む雲海と夕焼け

ヘッドランプの明かりをたよりに山頂へ

セントジョンズピークをバックに進む

Mt.キナバル山頂にて